

漁業の経営事例 (漁業所得500万円以上)

各漁業種類ごとの漁業所得をお示しますが、漁船規模や経験年数などにより大きく違いが出ます。ほんの一例です。



離島地区

タコつぼ (+ 曳縄)

経営者の概要

タコつぼと曳縄を組合せて営むA氏(40代)は、妻・子供1人と暮らしています。

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により操業、マダコ、マグロ、タチウオ、サワラなどを漁獲しています。

年間スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
マダコ				←→								
マグロ								←→				
タチウオ	←→											
サワラ	←→										←→	

単位:万円

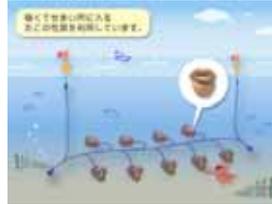
水揚金額	経費	漁業所得
1,830	1,150	680

経費: 燃料費、販売手数料、漁業資材費等

経営の工夫

- ・省コスト化のための減速航行等省エネ活動を実施
- ・取引単価向上のために高単価が期待される活魚出荷の導入
- ・漁閑期に新たな漁法(かご漁業)を導入し周年操業体制の確立

タコつぼ



曳縄



今後の目標

天然資源で漁獲量の変動が大きいいため、近隣同業者と共同した出荷方法の検討やタコ産卵壺設置等による資源管理取組を推進するなど外部環境の悪影響を緩和する経営を目指します。

延縄 (+ 一本釣)

経営者の概要

一本釣と延縄を組合せて営むC氏(50代)は、妻と暮らしています。

経営内容

5トン未満の漁船で1名乗船により、アカムツ、アマダイ、サバなどを漁獲しています。

年間スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アカムツ	←→				←→						←→	
アマダイ				←→								
サバ		←→										

単位:万円

水揚金額	経費	漁業所得
1,550	1,030	520

経費: 燃料費、販売手数料、漁業資材費等

経営上の工夫

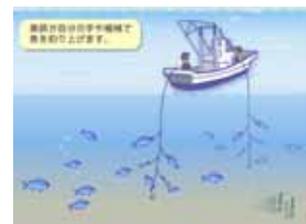
- ・省コスト化のためのこまめな船底清掃等省エネ活動を実施
- ・これまで規格がそろわず出荷できなかった漁獲物を地元で販売
- ・操業効率を高めるために好漁場へ正確な延縄の投入が可能となる潮流計の導入

潮流計
潮流の向き、強さの可視化が可能となる。

延縄



一本釣



今後の目標

自身の漁家経営を引き継ぐ漁業後継者を確保・育成し、地域を支える漁業の存続を目指します。



離島地区

延縄

経営者の概要

延縄漁業を営むD氏(30代)は、妻・母・子供3人と暮らしています。

経営内容

5トン超の漁船で2名乗船により操業し、アマダイ、レンコダイ、ブリなどを漁獲しています。

年間スケジュール

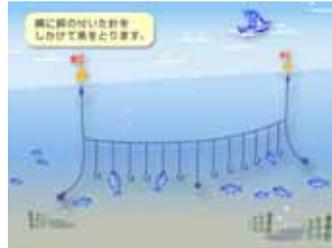
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アマダイ			←→									
キダイ (レンコダイ)			←→									
ブリ	←→											↔

単位:万円

水揚金額	経費	漁業所得
2,890	1,750	1,140

経費

燃料費、販売手数料、漁業資材費等



経営上の工夫

- ・コスト削減のため自動イカ釣り機を導入しこれまで外注していたブリ用の餌を自前で調達
- ・これまで規格がそろわず出荷できなかった漁獲物を飲食店等に直接販売
- ・水揚量向上のために漁海況に応じて臨機応変に操業漁業種類を切り替え

今後の目標

大型の新船を建造し、出漁日数の増加、既存船の修繕費の削減、新規漁場の開拓を進め、収益力の向上を目指します。

延縄

経営者の概要

延縄漁業を営むE氏(60代)は、妻・父・子供夫婦と暮らしています。

経営内容

5トン超の漁船で4名乗船により操業し、アマダイ、ブリなどを漁獲しています。

年間スケジュール

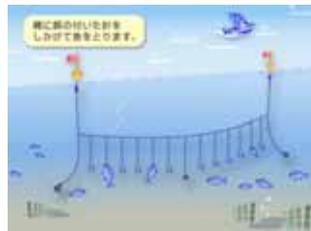
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
アマダイ	←→											
ブリ	←→											↔

単位:万円

水揚金額	経費	漁業所得
4,910	2,100	2,810

経費

燃料費、漁業資材費、餌代等



経営上の工夫

- ・水揚量向上のために漁海況に応じて臨機応変に操業漁業種類を切り替え
- ・取引単価向上のために高鮮度の魚を出荷できるよう漁船の貯氷庫を広げて鮮度保持能力をアップ
- ・操業効率を高めるためにGPSプロッタを導入

GPSプロッター

好漁場や操業に適さないポイントをGPSで記録する装置で効率的に漁場を選定することに繋がる

今後の目標

事業承継する息子とともに、後進を育成するなど地域の漁業振興に貢献します。



離島地区

一本釣 (+曳縄、延縄)

経営者の概要

一本釣、曳縄、延縄を組合せて営むF氏(50代)は、妻と暮らしています。

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により操業し、クエ、ブリ類などを漁獲しています。

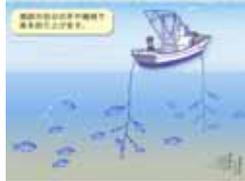
年間スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
クエ	←→								←→			
ブリ類				←→								

単位:万円		
水揚金額	経費	漁業所得
1,120	590	530

経費
燃料費、販売手数料、餌代等

一本釣



曳縄



延縄



経営上の工夫

- ・省コスト化のためのこまめな船底清掃等省エネ活動を実施
- ・操業効率を高めるために漁具投入作業を省力化する潮流計を導入
- ・操業効率を高めるために魚群探索時間短縮を可能とするレーダーとGPSコンパスを導入

潮流計
潮流の向き、可視化が可能となる

レーダー、GPSコンパス
他漁船の操業状況など好漁場の位置を把握できる

今後の目標

漁獲試験を通じて新魚種を狙う一本釣や曳縄の漁法を開発し、新漁法導入によりさらなる漁家経営の安定を目指します。



本土地区

延縄(+イカ釣)

経営者の概要

延縄と一本釣漁業を営むG氏(50代)は、両親、息子夫婦・孫3人と暮らしています。

経営内容

5トン超の漁船で3名乗船により操業し、クエ、イカなどを漁獲しています。

年間スケジュール

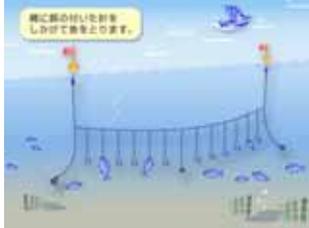
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
クエ	←→									←→		
イカ				←→								

水揚金額	経費	漁業所得
2,690	1,540	1,150

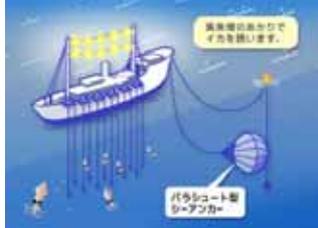
単位:万円

経費
燃料費、販売手数料、餌代等

延縄



イカ釣



経営上の工夫

- ・省コスト化のためのこまめな船底清掃等省エネ活動を実施
- ・操業効率を高めるために漁具投入作業を省力化する潮流計を導入 潮流計
潮流の向き、可視化
が可能となる
- ・操業効率を高めるために魚群探索時間短縮を可能とする高性能のカラー魚群探知機の導入

今後の目標

漁業後継者になる予定の息子とともに操業しており、漁家経営を安定させ父から受け継いだ漁業を引き継ぐことを目指します。

船びき網(+たこつぼ、かご、一本釣、採介藻)

経営者の概要

船びき網、たこつぼ、かご、一本釣、採介藻漁業を組合せて営むH氏(50代)は、両親、妻、子供2名と暮らしています。

経営内容

5トン超の漁船で1名乗船により操業し、トビウオ、タコ、ブリ類、カサゴ類、アワビ・サザエなどを漁獲しています。

年間スケジュール

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
トビウオ									←→			
タコ							←→					
ブリ類	←→										←→	
カサゴ類	←→										←→	

水揚金額	経費	漁業所得
1,390	690	700

経費
燃料費、販売手数料、漁業資材費等

たこつぼ



一本釣



経営上の工夫

- ・省コスト化のために燃費のよいエンジンに換装
- ・水揚げ状況に応じて臨機応変に好漁が見込める漁業種で操業し水揚げを安定化
- ・種苗放流や藻場回復活動など水産資源を維持増大させる地域の取組をけん引

今後の目標

稼ぐ姿を地域内外で示すことで、漁業就業希望者を呼び込み漁村の活性化に繋がるよう頑張ります。